

令和6年度市町村介護予防事業支援のための人材育成事業の実施結果

1 研修概要

市町村等の介護予防事業の担当者等及び介護予防サービス事業者を対象に、高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施や住民主体の通いの場など一般介護予防事業にも対応できる人材育成の観点から、市町村介護予防事業支援のための人材育成事業「初級」「中級」に重点化して実施している。

2 内容

(1) 初級研修（オンライン研修）

「通いの場とフレイル予防」

開催日時：令和6年9月1日（日）9：00～13：00

受講者数：97名（申込者数：124名、定員数：200名）

第1部

「通いの場とフレイル予防 行政のねらい」

講師：神奈川県福祉子どもみらい局福祉部高齢福祉課 保健師

「口から始める健口習慣」～最後まで口から食べるために今できること～

講師：神奈川県歯科医師会 カマタ歯科診療所 理事長 鎌田有一朗氏

第2部

「介護予防 専門職の関わり方」～リハビリテーション・栄養・口腔の視点から～

講師：神奈川県利用市会 渡部弥生氏、神奈川県歯科衛生士会 添田静香氏

神奈川県理学療法士会 井田徹氏、神奈川県作業療法士会 佐藤隼氏

神奈川県言語聴覚士会 清水宗平氏

「パネルディスカッション」

ファシリテーター：神奈川県理学療法士会 久保木あずみ氏

(2) 中級研修（オンライン研修）

「ナッジ理論を応用した介護予防」～ちょっとした工夫で人の行動を後押しする戦略・手法を学ぼう～

開催日時：令和6年10月27日（日）9：00～15：00

受講者数：58名（申込者数：77名、定員数：200名）

講演1「行動科学の基礎」(60分)

講師：帝京大学大学院公衆衛生学研究科 助教 山田卓也氏

講演2「介護予防における健康無関心層の課題」(30分)

講師：帝京大学大学院公衆衛生学研究科博士後期課程 石塚亮平氏

講演3「行動経済学とナッジの基礎」(70分)

講師：帝京大学大学院公衆衛生学研究科 教授 福田吉治氏

講演4「行動経済学とナッジの応用」(60分)

講師：帝京大学産業環境保健学センター 研究員 杉本九実氏

グループワーク「ナッジの介護予防への応用」～誰にどのような行動をとってほしいのか考えよう～（60分）

ファシリテーター：帝京大学産業環境保健学センター 研究員 杉本九実氏

3 オンデマンド配信

初級・中級ともに次のとおり実施した。

申込期間：令和6年11月15日（金）～ 令和6年12月14日（土）

配信期間：令和6年12月2日（月）～ 令和6年12月15日（日）

【初級】申込者数 132 名、再生回数 187 回

【中級】申込者数 124 名、再生回数 160 回